



プレスリリース：2019 年度好業績により強固な事業基盤

こちらは、英文記事「[Strong foundations from profitable 2019](#)」（2020 年 5 月 14 日付）の和訳です。

2019 年度最終回支払保険料 (Last instalment of premium) の支払いに関する決定が延期されることとなりました。

Gard は 2020 年 5 月 11 日開催の理事会を受け、2020 年 2 月 20 日で終了する年度にかかわる決算を本日発表しました。グループ全体の主な決算内容は次のとおりです。

- 予定年間保険料 (Estimated Total Call) ベースでの当期純利益は 9300 万米ドルとなった
- 予定年間保険料ベースでのコンバインド・レシオは 102%となった
- 予定年間保険料ベースでの総計上保険料 (Gross written premium) は 8 億 7400 万米ドルとなった
- 保険事業外損益 (The non-technical result) は 1 億 1800 万米ドルの黒字となった
- 純資産 (Equity reserves) は 11 億 7900 万米ドルとなった (ただし 2019 保険年度最終回支払保険料〔予定年間保険料の 20%相当〕は含まず)

本件に関して、Gard CEO の Rolf Thore Roppestad は次のとおりコメントしています。

「上記の決算内容は、2020 年 2 月 20 日で終了する年度の決算ですが、この時点では COVID-19 はまだパンデミックに至る前の初期段階でした。その後、COVID-19 の急速な拡大や、感染拡大の影響を軽減するために世界各国の政府が取った対策、それらの対策が世界中の人々、社会、経済にもたらした影響を受け、世界では混乱が続いています。本稿執筆時点においても依然として混乱が広がっています」

「過去に類を見ないこの不確実性の高い世界において、メンバーの皆様の人命ならびに財産が曝されるリスク、大事故により生ずる環境に対するリスクの管理を支援するという私たちの役割が、これまで以上に重要となると考えます」

「財務の健全性は、当組合の日常活動の基盤であります。2019 年度は、グループ全体で投資収益が好調で、計上保険料も増加し、保険引受成績も好調に推移しました。

私たちは、強固な資本基盤を擁して、この不確実な時代に突入しました。世界の金融市場は混乱の中にありますが、当組合の資本基盤は健全な状態を維持しています」

「COVID-19 パンデミックの影響による不確実性が高まっていることから、2019 保険年度の最終回支払保険料水準に関する決定を、決算報告書承認後の 2020 年の後半に延期することと致しました。純資産を含む Gard の決算報告書には、当該最終回支払保険料が請求されていないことを反映しています。

今回の最終回支払保険料決定の延期がメンバー各位のキャッシュフローに少しでもプラスになれば幸いです」

Directors' Report and Financial Statements 2020 (2020 年 理事報告書及び財務諸表)

以上

注意事項

1. Gard は、P&I 保険、海上保険、エネルギー保険を提供する世界最大規模の船主責任保険組合であり、全世界 13 の事業拠点に 500 名余りのスタッフを擁しております。
2. Gard グループ傘下の元受保険会社である「Gard P. & I. (Bermuda) Ltd.」「アシュアランスフォアニンゲン・ガード・イェンシディグ」「Gard Marine & Energy Limited.」及び「Gard Marine & Energy Insurance (Europe) AS」は、スタンダード&プアーズにより「A+」の格付を付与されています。

連絡先

Caroline Wagstaff
Luther Pendragon

Email: carolinewagstaff@luther.co.uk

ガードジャパン株式会社

Email: gardjapan@gard.no

本情報は一般的な情報提供のみを目的としています。発行時において提供する情報の正確性および品質の保証には細心の注意を払っていますが、Gard は本情報に依拠することによって生じるいかなる種類の損失または損害に対して一切の責任を負いません。

本情報は日本のメンバー、クライアントおよびその他の利害関係者に対するサービスの一環として、ガードジャパン株式会社により英文から和文に翻訳されております。翻訳の正確性については十分な注意をしておりますが、翻訳された和文は参考上のものであり、すべての点において原文である英文の完全な翻訳であることを証するものではありません。したがって、ガードジャパン株式会社は、原文との内容の不一致については、一切責任を負いません。翻訳文についてご不明な点などありましたらガードジャパン株式会社までご連絡ください。